

オホーツクキャンパス

緊急時対応
事前確認用マニュアル
学生用

東京農業大学
東京農業大学短期大学部

学生の行動規範

学生は、以下のことを遵守しなければならない。

1. 本学の学生として本学の規則に従うこと。
2. 最高学府の学生としての自覚を持ち、学業ならびにそれぞれの所属する団体の活動に精励すること。
3. 本学の名誉・信用を傷つける行為をしないこと。
4. 公序良俗を乱す行為、人権を侵害するような行為やハラスメントをしないこと。

上記 3 および 4 の行為が起きないように防止に努めるだけでなく、もしこのような事実が認められた場合は、直ちに担当の教職員に報告し、適切な措置をとらなければならない。

迷惑行為の相談窓口

オホーツクキャンパス

学生教務課

電話番号 0152-48-3813
メールアドレス gakusei@nodai.ac.jp

※個人情報の取り扱いには、注意すること。

※ハラスメントを受けた場合は「ハラスメントは差別、人権侵害です」のパンフレットを参照し、メールまたは相談員等へ相談すること。

日頃の健康チェックからメンタルヘルスまで
なんでもご相談ください。

こころとからだの
健康相談

■ 電話相談のほか面接相談も可能です。

■ 24 時間開設・年中無休 プライバシーは厳守します。
※携帯電話・PHS からもご利用可能です。



0120-616055

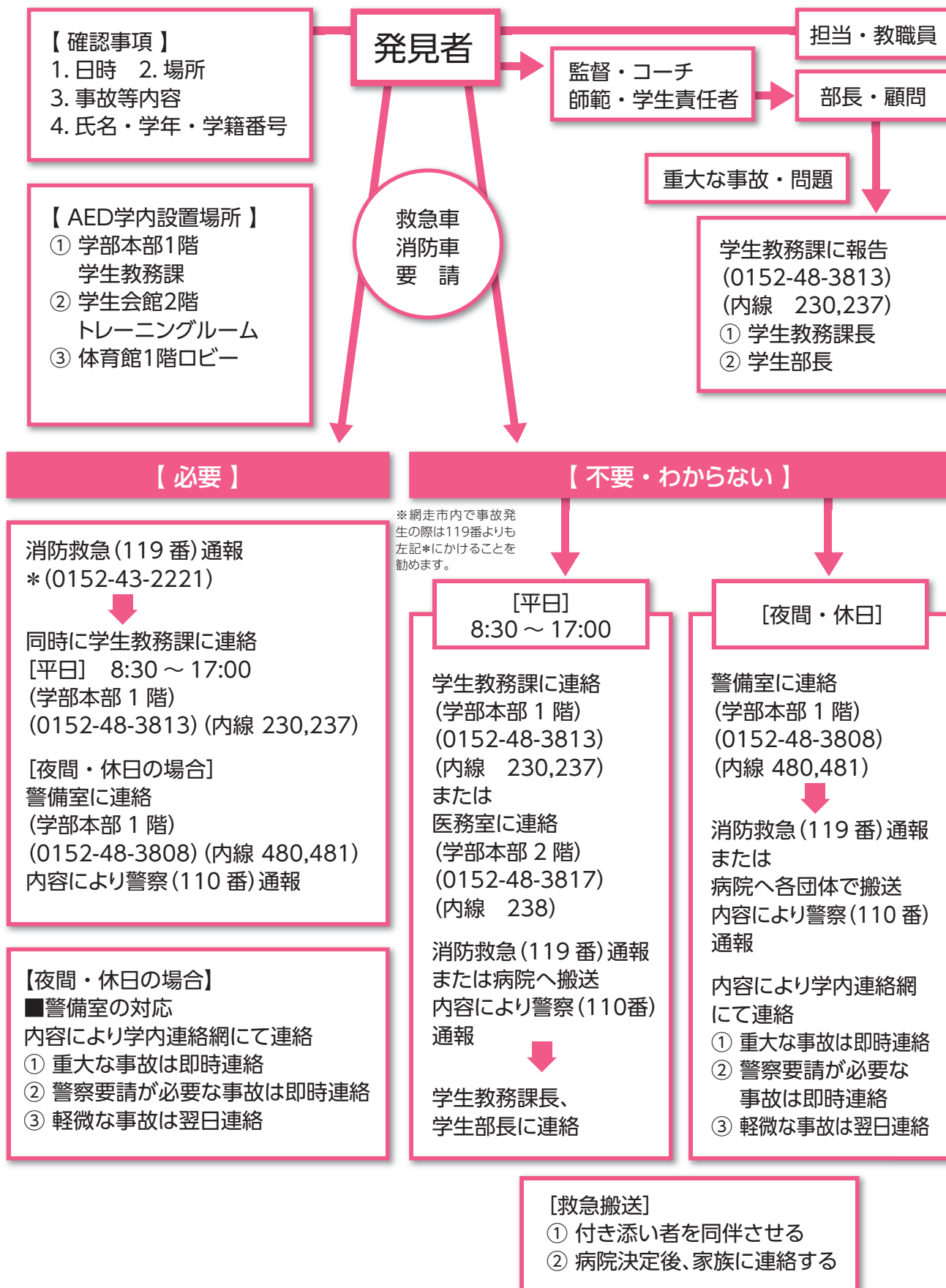
WEB 相談・相談事例はこちらから ログイン ID:nodai
健康・こころのオンライン

www.healthy-hotline.com/

緊急連絡

オホーツクキャンパス内での活動中における緊急連絡

事故・救急・火災発生 ▶▶▶



救急法

応急処置

心肺停止になった場合の応急処置・頭を打ったときの応急処置

■ 倒れた人を見かけた場合の救命手当

英語の冠をとった「ABC」を行いつつ、救急車を要請、さらにAED(自動体外式除細動器)を用いる。

A (エアウェイ: 気道を確保)

B (ブレスリング: 呼吸の確保)

C (サーキュレーション: 循環の確保)

【AED 学内設置場所】

- ☆ 学部本部 1F 学生教務課
- ☆ 学生会館 2F トレーニングルーム
- ☆ 体育館 1F ロビー

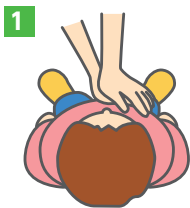
大声で助けを求め、119番通報とAED搬送を依頼し、呼吸の確認をしてから、下記の心肺蘇生法を行う。AEDが到着したら使用する。AEDは電源を入れると自動的に解説してくれるので、それに従ってあわてずに行う。事前に、学内および課外活動等における大会・練習会場では、AEDがどこに設置されているのか事前に確認しておこう。

また、できるだけAEDの講習会(普通救命講習会)に参加し、学習しておこう。

● 心肺蘇生法 (C.P.R) の ABC ●

C: Circulation

胸骨圧迫30回と人工呼吸2回の組み合わせを繰り返す。圧迫は強く(約5cm沈むまで)、早く(約100~120回/分)、絶え間なく行う。



A: Airway

片手を額にあて、もう一方の手の人差し指と中指の2本をあご先(おとがい部)にあて、持ち上げる。頭を無理に後ろに反らせないこと。



B: Breathing

呼吸の確認を行い、呼吸をしていない時は小鼻をつまんで息を吹き込み、人工呼吸2回(省略可能)行う。



■ 頭を打ったときの応急手当

出血がある場合には、清潔なガーゼや布で止血する。意識の有無によって、判断は異なるが、緊急(救急車)を要する場合もあるので、事前に、その対処法を理解しておこう。

